



# 2020年3月期第2四半期 決算説明会補足資料

2019年11月28日

## 連結の範囲

	国内	海外	計	前期末比増減
当社	1	-	1	-
連結子会社	23	53	76	+7
持分法適用会社	6	1	7	-2
計	30	54	84	+5

### 主要な異動

連結子会社：丸二ちきりや、Radms Paper、OVOL New Energy、JPマレーシアの追加等

持分法適用会社：丸二ちきりや、JPマレーシアを除外

# 連結業績 P/L

《要約連結損益計算書》

単位：百万円

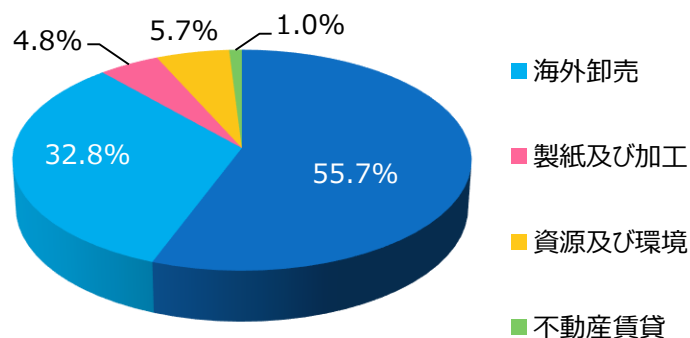
科目	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	増減	前年 同期比
売上高	259,927	264,384	+4,457	101.7%
売上原価	229,062	231,272	+2,210	101.0%
売上総利益	30,865	33,111	+2,246	107.3%
販売費及び一般管理費	25,705	27,568	+1,862	107.2%
営業利益	5,160	5,544	+384	107.4%
営業外収益	1,141	1,012	▲129	88.7%
営業外費用	964	1,407	+442	145.9%
経常利益	5,336	5,149	▲187	96.5%
特別利益	390	821	+431	210.5%
特別損失	428	84	▲344	19.6%
税金等調整前四半期純利益	5,298	5,886	+588	111.1%
法人税等	1,697	1,891	+194	111.4%
四半期純利益	3,601	3,995	+394	110.9%
非支配株主に帰属する四半期純利益	639	646	+7	101.1%
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,962	3,348	387	113.0%

# 連結業績 P/L セグメント別構成

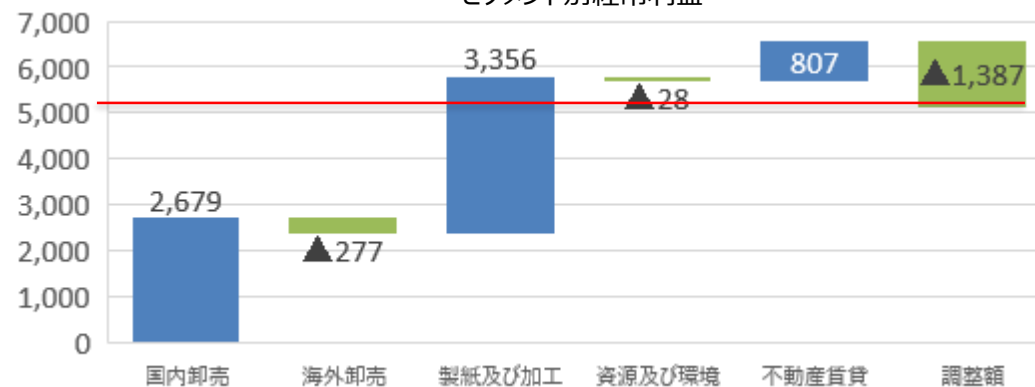
単位：百万円

セグメントの名称	外部顧客への売上高			経常利益		
	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	前年 同期比	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	前年 同期比
国内卸売	141,951	147,320	103.8%	2,333	2,679	114.8%
海外卸売	86,770	86,640	99.8%	1,519	▲277	-
製紙及び加工	11,892	12,630	106.2%	2,093	3,356	160.4%
資源及び環境	17,768	15,180	85.4%	387	▲28	-
不動産賃貸	1,546	2,614	169.1%	133	807	605.7%
調整額	-	-	-	▲1,128	▲1,387	-
連結損益計算書計上額	259,927	264,384	101.7%	5,336	5,149	96.5%

外部顧客への売上高構成比



セグメント別経常利益

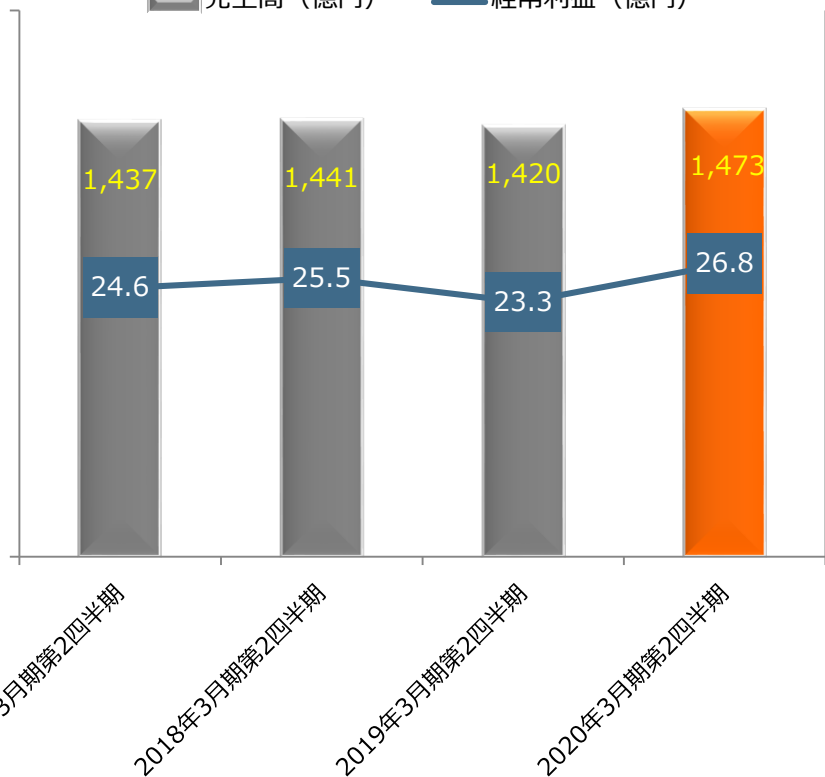


# 【国内卸売】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前年同期比増減 (前年同期比)	経常利益	前年同期比増減 (前年同期比)
147,320	+5,368 (103.8%)	2,679	+346 (114.8%)

■売上高（億円）    — 経常利益（億円）



## ◎売上高

自然災害や天候不順などによる梱包用段ボールの荷動きの低迷や、電子化による紙の構造的な需要減少により、紙・板紙の販売数量が減少したものの、販売価格の修正により+3.8%

## ◎経常利益

紙・板紙の価格修正が浸透したことにより、+14.8%

## ◎ 2019年度のトピックス

株式会社miura-ori labとコラボレーションした、環境に優しく何度も使える手提げ紙袋「OLPACK」を販売



# 【海外卸売】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前年同期比増減 (前年同期比)	経常利益	前年同期比増減 (前年同期比)
86,640	▲130 (99.8%)	▲277	▲1,796 (-)

## ◎売上高

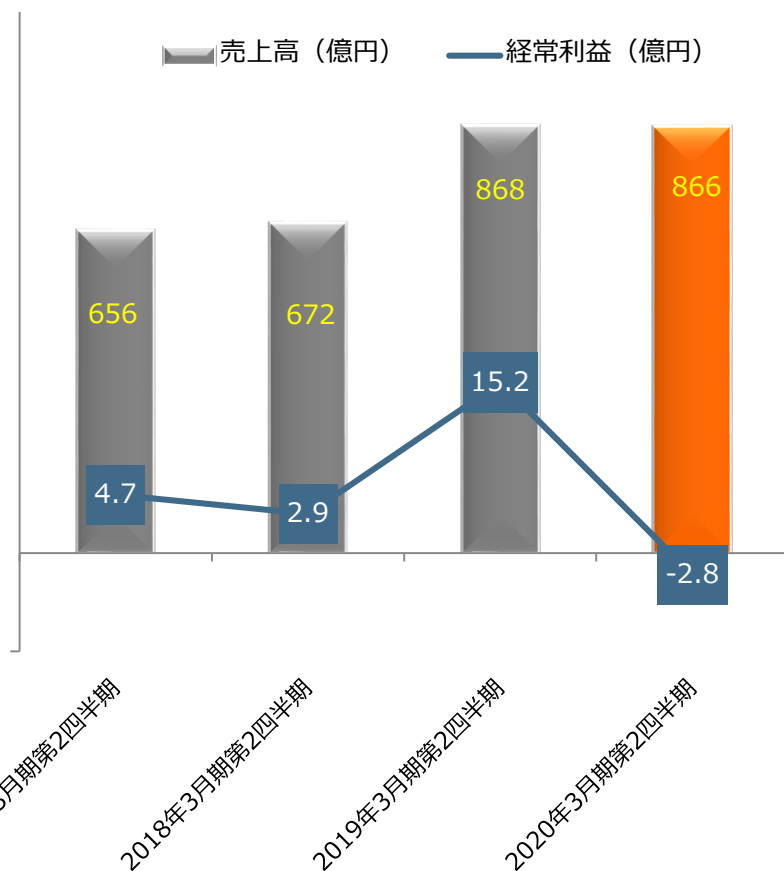
米中貿易摩擦に端を発した世界的な需要減少が影響したものの、連結子会社化した Spicers Paper (Malaysia)及び Spicers Paper (Singapore) [現OVOL Malaysia及びOVOL Singapore] の業績が反映されていることから▲0.2%

## ◎経常利益

市況品種の価格下落による粗利の落ち込みに加え、為替差損やM&Aによる株式取得関連費用の発生などにより277百万円の経常損失

## ◎ 2019年度のトピックス

イギリスのRadms Paperに出資し、その中核事業会社で紙・包装資材を中心に輸入卸売事業を行うPremier Paper Groupをグループに加え、同地での事業基盤を拡充



イギリスにおける卸売事業拠点



# 【製紙及び加工】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前年同期比増減 (前年同期比)	経常利益	前年同期比増減 (前年同期比)
12,630	+738 (106.2%)	3,356	+1,263 (160.4%)

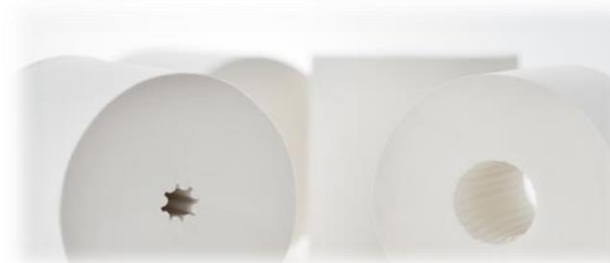
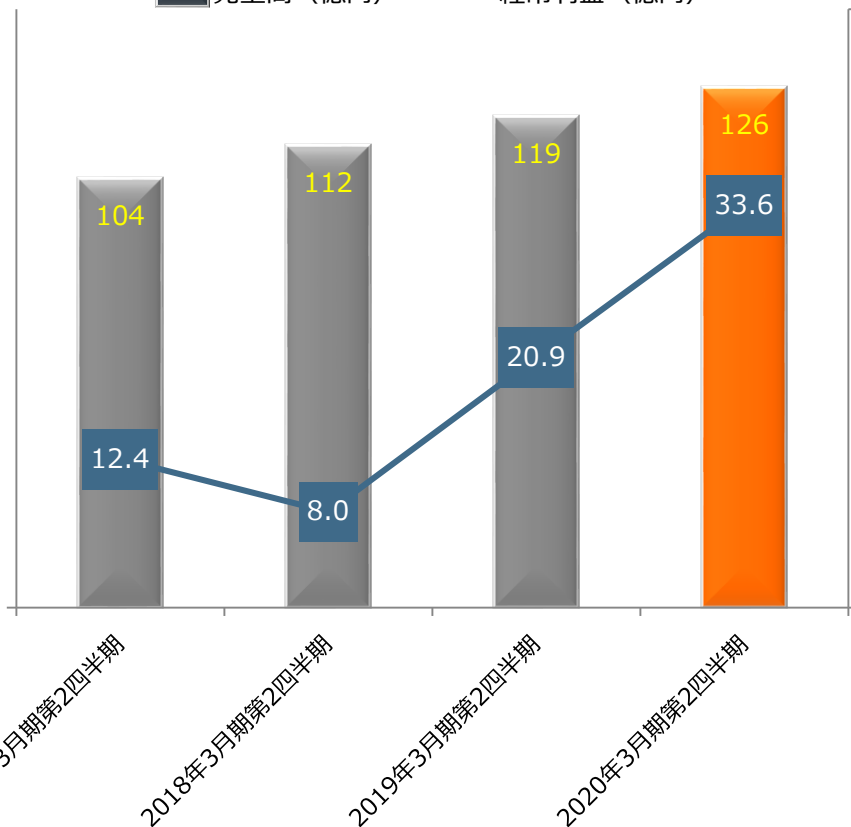
## ◎売上高

家庭紙製品の価格修正が浸透したことや消費増税前の駆け込み需要により+6.2%

## ◎経常利益

板紙製造事業における原料古紙価格が低位安定したことや、段ボール原紙の販売が堅調に推移したこと、また家庭紙製品の価格修正が浸透したことなどにより+60.4%

■売上高（億円）    — 経常利益（億円）



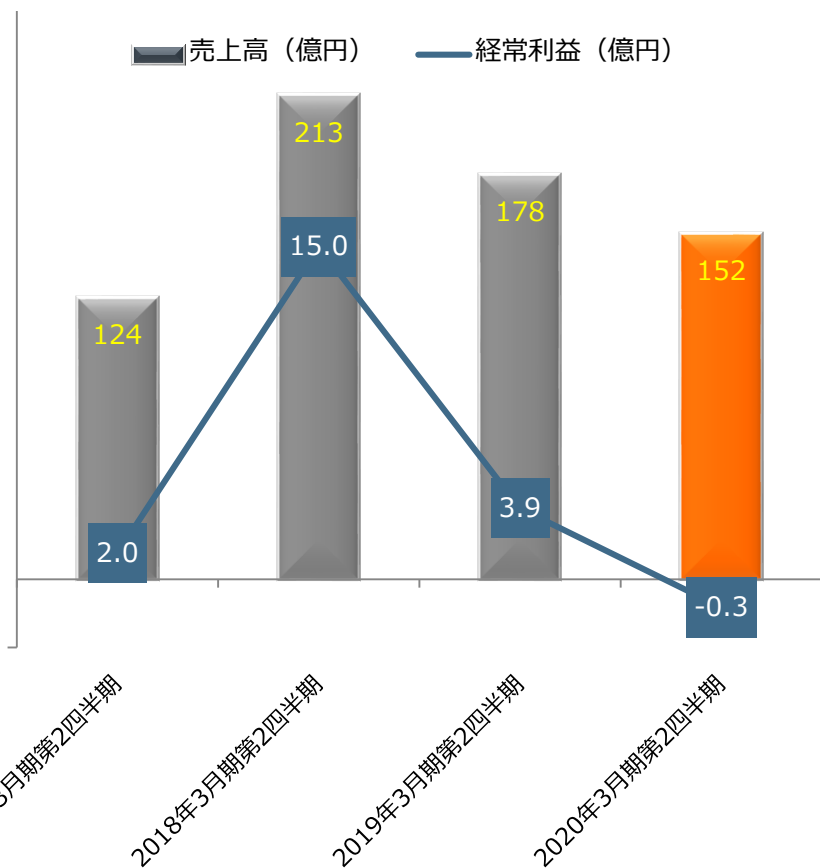
OVOL



# 【資源及び環境】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前年同期比増減 (前年同期比)	経常利益	前年同期比増減 (前年同期比)
15,180	▲2,587 (85.4%)	▲28	▲415 (-)



## ◎売上高

中国における古紙等の廃棄物輸入規制の継続実施により古紙の需給が緩み、世界的に供給が大幅に増加していることの影響から輸出価格が大幅に下落し、▲14.6%

## ◎経常利益

輸出古紙価格の下落に伴い粗利が大幅に悪化し、28百万円の経常損失





# 【不動産賃貸】セグメント

単位：百万円

外部顧客への売上高	前年同期比増減 (前年同期比)	経常利益	前年同期比増減 (前年同期比)
2,614	+1,068 (169.1%)	807	+673 (605.7%)

## ◎売上高

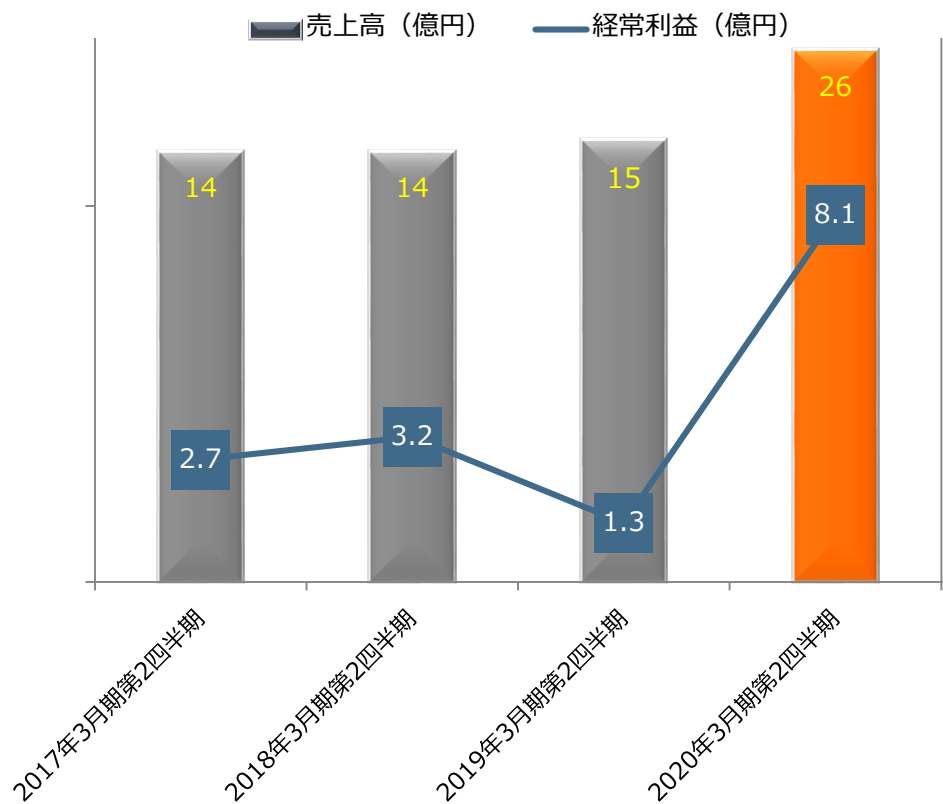
2018年7月から稼働したOVOL日本橋ビルと2019年4月に稼働したOVOL京都駅前ビルからの賃貸料収入が増加したことにより、+69.1%

## ◎経常利益

OVOL日本橋ビル、OVOL京都駅前ビルの減価償却費や管理費用などが増加したものの、売上高の大幅な増加により、+505.7%

## ◎ 2019年度のトピックス

「OVOL京都駅前ビル」が稼働し、「リッチモンドホテルプレミア 京都駅前」が開業



# 連結財政状態

## 《要約連結貸借対照表》

単位：百万円

科目	2019年3月期	2020年3月期 第2四半期	前期末比増減
流動資産	191,553	191,695	+142
固定資産	158,062	163,789	+5,727
繰延資産	41	33	▲8
資産合計	349,656	355,517	+5,862
流動負債	197,344	197,709	+364
固定負債	57,566	71,753	+14,186
負債合計	254,911	269,461	+14,551
株主資本	79,160	75,264	▲3,895
その他の包括利益累計額	7,416	4,356	▲3,060
新株予約権	217	152	▲65
非支配株主持分	7,952	6,283	▲1,669
純資産合計	94,745	86,056	▲8,689
負債純資産合計	349,656	355,517	+5,862
有利子負債	120,941	137,192	+16,252

## 連結業績 経営指標

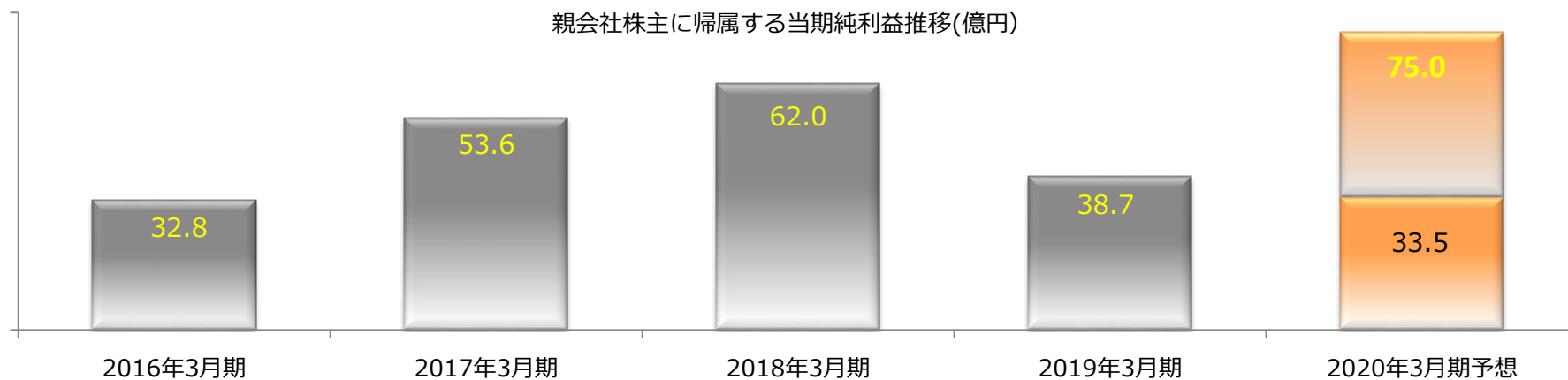
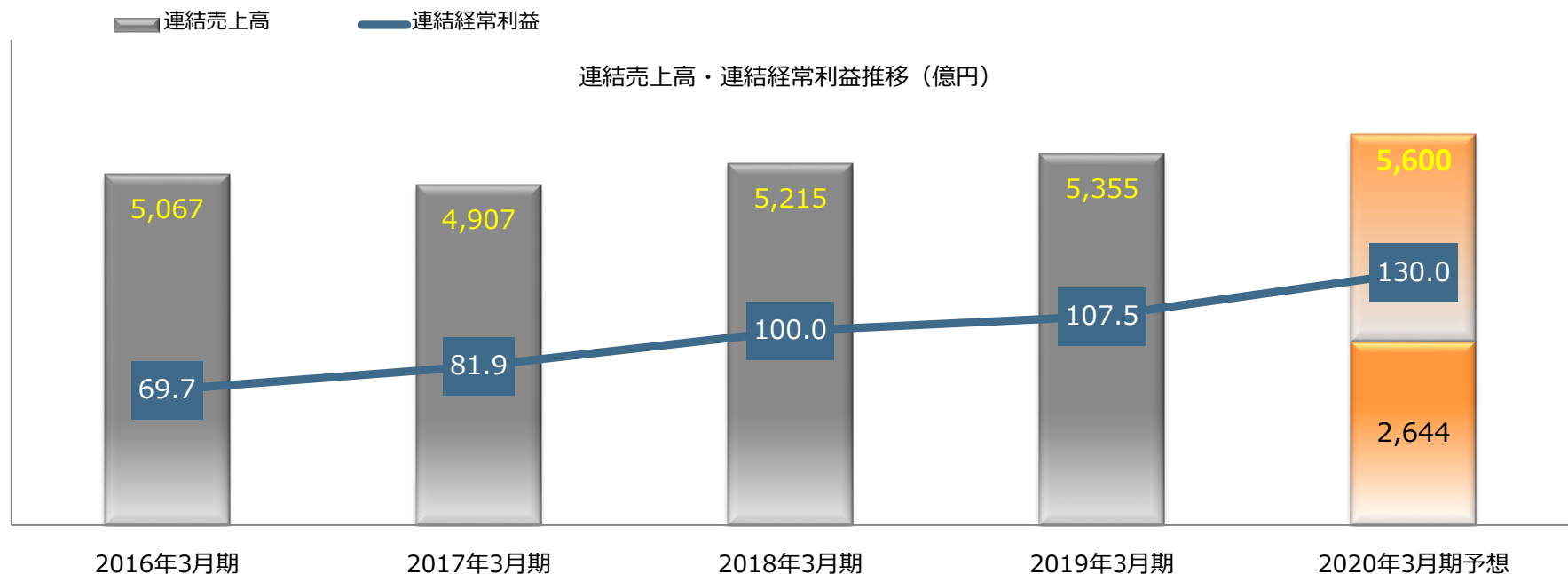
	2019年3月期 第2四半期	2020年3月期 第2四半期	前年同期比 増減
1株当たり四半期純利益	210円16銭	238円54銭	+28円38銭
潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益	208円95銭	237円48銭	+28円53銭
売上高経常利益率	2.1%	1.9%	▲0.2ポイント
純有利子負債	114,471百万円	128,957百万円	+14,487百万円
ネットD／Eレシオ	1.27	1.62	+0.35

## 連結業績予想

---

	2020年3月期予想	前期比
売上高	560,000百万円	104.6%
営業利益	13,300百万円	123.1%
経常利益	13,000百万円	120.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	7,500百万円	193.7%

# 連結業績の推移





# Paper, and beyond

本資料で記載されている業績予想は本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済環境や、市場動向、為替変動等に係るリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の業績予想と異なる可能性があります。